

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	animo羽犬塚駅前		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 26日		～ R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 26日		～ R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さま一人ひとりの特性や年齢、発達段階に応じた個別性のある支援を行っている点が強みである。	その日の状態や気持ち、集団への参加のしやすさも踏まえながら、無理のない活動設定や関わり方を意識している。	今後もアセスメントや振り返りを丁寧に行い、より実態に即した支援内容へつなげていく。
2	お子さまが安心して過ごしやすい環境づくりや、関わりやすい雰囲気づくりを大切にしている点が強みである。	活動内容だけでなく、座席配置、声かけ、ルールの伝え方など、見通しを持ちやすくなる工夫を意識している。	今後も環境調整や支援方法の共有を進め、より安定して過ごしやすい支援体制づくりに取り組んでいく。
3	保護者との情報共有を大切にしながら、お子さまの成長と一緒に支えていける関係づくりを行っている点が強みである。	日々の様子や活動のねらいを分かりやすく伝えることを意識し、ご家庭での困りごとや変化も支援に反映できるよう努めている。	今後も相談しやすい雰囲気づくりと丁寧な情報共有を継続し、ご家庭との連携をさらに深めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後等デイサービスにおいて、日々の支援内容やお子さまの様子については継続して共有しているが、保護者にとってより分かりやすい情報提供となるよう、伝え方や共有方法をさらに工夫していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時など限られた時間での共有になりやすい ・活動内容が多岐にわたり、要点が伝わりにくいことがある ・保護者によって知りたい情報の優先順位が異なる 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝える内容を整理し、簡潔で分かりやすい共有を意識する ・必要に応じて個別の説明や記録の活用を行う ・支援の意図や成長の変化も含めて丁寧に伝える
2	一人ひとりの特性や状況に応じた支援を行っているが、年齢や発達段階、生活状況の変化に応じて、より個別性の高い支援内容へつなげていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の進行や学校生活の変化により課題が変わりやすい ・事業所内だけでは見えにくい側面もある ・支援開始時の見立てを継続的に更新する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なアセスメントと振り返りを行う ・保護者や学校との情報共有を支援内容へ反映する ・支援計画を柔軟に見直す
3	本人支援を中心に取り組んでいるが、家族支援や移行支援についても、取り組み内容や目的がより分かりやすく伝わるよう、見える化を進めていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・本人支援に比べて、家族支援や移行支援は成果が見えにくい ・実施していても、保護者へ十分に伝わっていないことがある ・支援の範囲や役割が分かりにくい場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援・移行支援の内容を整理して共有する ・面談や記録の中で支援の目的を明確に伝える ・必要なタイミングで相談や情報提供を行う